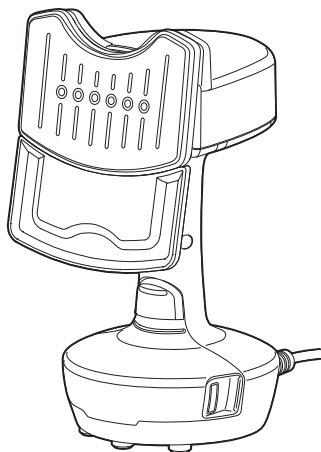


# プレススチーマー

## IRS-P2

### 取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

#### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

## もくじ

### ご使用の前に

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	6
衣類について .....	7
各部の名称 .....	8

### 取り扱いかた

準備 .....	10
使いかた .....	11
お手入れ .....	15

### こんなときには

故障かな?と思ったら .....	16
仕様 .....	18
保証とアフターサービス .....	19
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

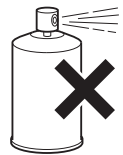
- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。

### 〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
  - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - 使用中ときどき電源が切れる
  - 触れると電気を感じる
  - 損傷や水もれがある
- ➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使用しない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
- 油や溶剤などが付着したものに使用しない  
火災の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造しない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源は、交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う  
火災の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源  
プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずの  
ばして使用してください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いも  
のを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込  
みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損  
したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。

# 安全上の注意 つづき



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない  
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で使用しない  
感電やショートによる火災などの原因になります。



- 子どもや取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
感電・けが・やけどの原因になります。
- 通電したまま離れない  
火災や事故の原因になります。



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 業務など家庭用以外に使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。
- 熱に弱いものに使用しない  
変形・変色・破損の原因になります。
- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない  
火災や事故の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 使用直後は電源コードを本体に巻きつけない
- 電源コードがねじれたままで収納しない  
電源コードが破損して、火災の原因になります。



- 衣類に縫い針などをさしたままスチームやプレスをかけない  
やけどやけがの原因になります。
- 革製、絹製の衣料には使用しない
- ビニールなど耐熱性のない製品には使用しない  
衣類の破損の原因になります。
- スチームを通しにくいものにスチームをかけない
- プレスプレートを直接アイロン台などに押し付けて使用しない  
噴出口がふさがれ、やけどや過熱の原因になります。



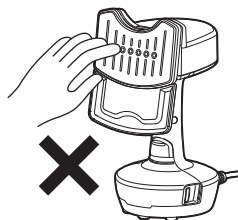
- 水道水以外(蒸留水、井戸水、ミネラルウォーター、リネンウォーターのような香料を含んだ水)を水タンクに入れない  
衣類の汚損の原因になります。



- 使用後は、水タンクの水を必ず排水する  
水が変質すると、衣類の汚損やにおいの原因になります。



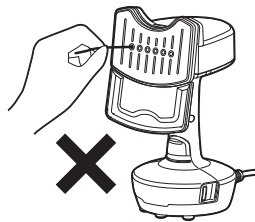
- スチームを、人やペット、家財に向けない  
やけどや家財の破損の原因になります。
- 使用中・使用直後は、高温部に触れたり、  
顔や身体を近づけたりしない  
やけどのおそれがあります。
- 衣類を着用したままスチームをかけない  
やけどの原因になります。



- 必ず手で持って使用する  
転倒したり、物に触れたりすると、火災の原因になります。



- 内部にピンや針金などの異物を入れない  
感電やけがの原因になります。



# 使用上の注意

- 直射日光の当たるところに置かないでください。  
故障の原因になります。

- デリケートな衣類は、目立たない部分でスチームやプレスをためしてから使用してください。

## 廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

## 脱臭について

- スチームを当てることで、衣類に付いたにおいを取ることができます。

### 脱臭効果試験内容

- 試験対象：たばこ臭、飲食臭（魚・肉の焼いたにおい）、汗臭、防虫剤臭、香水
- 試験方法：においを付けたウール生地に焼く10秒間スチームを当て、6段階臭気強度法にて評価（モニター数：各臭気10名）
- 試験結果：スチームを当てた前後の強度差 0.8～2.2（モニター平均）

## 除菌について

- アイロン面を押し当てることで、除菌の効果があります。







### 除菌効果試験内容

- 試験依頼先：（一財）カケンテストセンター
- 試験報告書番号：OS-19-020738
- 試験報告書発行日：2019年7月9日
- 試験方法：5×5cmの標準布に試験菌懸濁液を接種し、スチーマーにより一定時間プレスした後の生菌数を測定（2種類の菌で実施）
- 試験結果：除菌効果99%以上

# 衣類について

- ・衣類のラベルなどに表示されている取扱絵表示を参照して、次のようにスチームやプレスをかけてください。

○：使用可、×：使用不可



素 材	絵表示	スチーム	プレス
ベルベット		○	×
ウール・カシミア・アクリル	 または 	○	×
シルク（絹）		○	×
レーヨン	 または 	○	○
ポリエステル		○	○
麻（混紡）※ <sup>1</sup>	 または 	○	○
綿（厚手）		○	○

※ 1 麻の種類によっては、しわがのびにくい場合があります。

※  の絵表示があるものをプレスするときは、あて布をしてください。

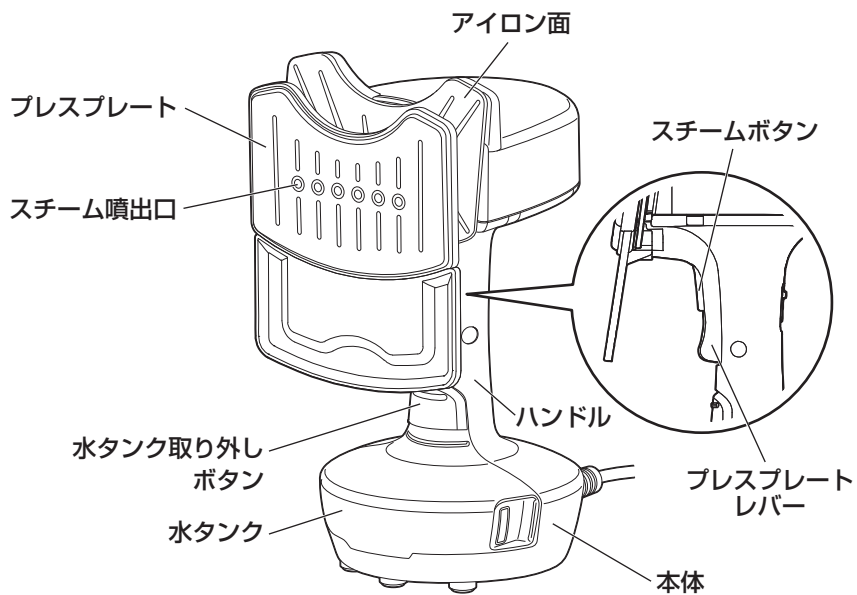
※ スチーム禁止などの付記がある場合は使用しないでください。

※ 毛足の長い素材に使用するときは、風合いを保つために、裏側からスチームをかけてください。プレスはしないでください。

※   の絵表示があるものは、プレスしないでください。

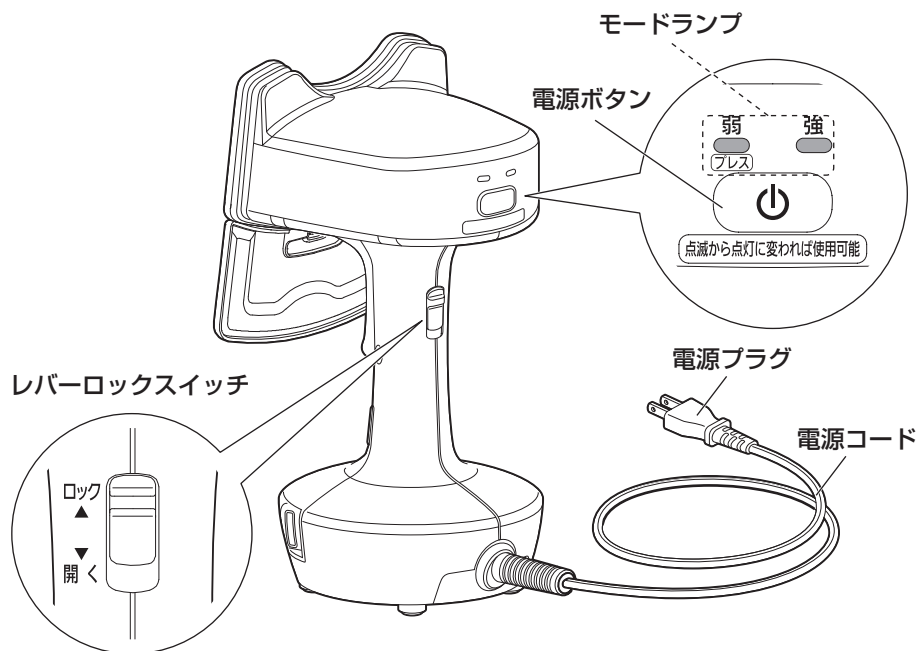
# 各部の名称

## ■ 正面





## ■ 背面



## ■ 付属品

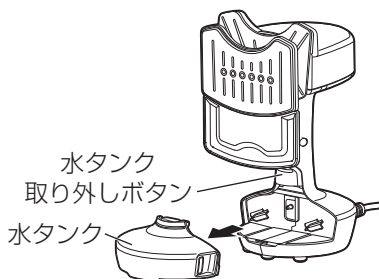
計量カップ



# 準備

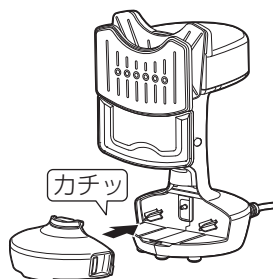
## 1 本体から水タンクを外す

- 水タンク取り外しボタンを押して、水タンクを取り外してください。



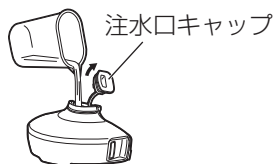
## 3 本体に水タンクを取り付ける

- カチッとなって固定されるまで、押し込んでください。

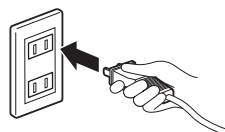


## 2 水タンクに注水する

- 注水口キャップを開け、計量カップで注水してください。注水したら、注水口キャップを閉じてください。
- ※計量カップは、100の線まで水を入れ、水タンクに注水してください。
- 水タンクに水が付いた場合は、拭き取ってください。



## 4 電源プラグをコンセントに接続する

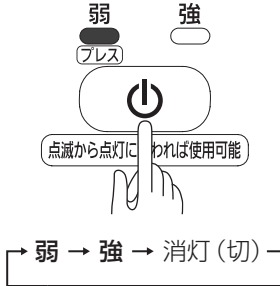


- 水道水以外は入れないでください。
- 水タンクに水を入れたまま長時間放置しないでください。水もれの原因になります。

# 使いかた

## 5 電源 ボタンでモードを選ぶ

- 電源 ボタンを押すたびに、モードが次のように切り替わり、予熱が始まります。
- 予熱中はモードランプが点滅します。



**弱**：通常の使用時及びプレス使用時

**強**：のびにくいしわに

※強モードは、スチーム量が増加します。

連続スチーム時間は短くなります。

※レバーロックスイッチが下がっていると、スチーム量は減少します。

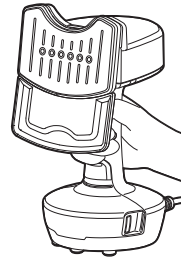
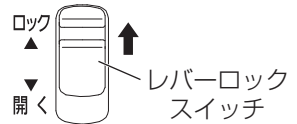
- モードランプが点滅から点灯に変わったら使用できます。
- 何も操作せずに10分経つと、自動で電源が切れます。(モードランプが消灯)

## ■ スチーマー

### 1 衣類をハンガーにかけ、ハンドルを持つ

- プレスプレートを閉じた状態で、レバーロックスイッチを上スライドし、レバーをロックしてください。

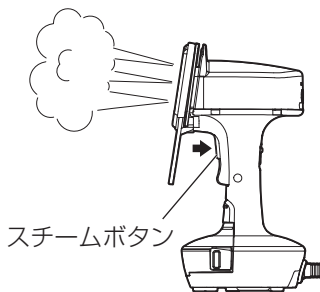
※プレスプレートが開いたままでは、ロックがかかりません。無理にロックすると、破損のおそれがあります。



# 使いかた つづき

## 2 衣類にプレスプレートを当て、スチームをかける

- ・スチームボタンを押している間だけスチームが出ます。
- ・スチームを当てながら、スチーマーをゆっくりスライドさせてください。



- ※使いはじめはスチームが出てくるまでに時間がかかることがあります。
- ※使用中にスチームの温度が下がると、モードランプが点滅に変わり、ふたたび温度を上げます。ランプが点灯になるまで待つて使用してください。

- 衣類によって、スライドさせる速度を調節してください。厚手の綿素材などは、ゆっくりスライドさせてスチームをかけてください。耐熱温度の低い衣類は、素早くかけるか、**⏻**(電源) ボタンで**弱**を選んでスチームをかけてください。
- しわをのばすには、衣類の端を軽く引っ張りながら、スチームをかけてください。スチーマーをゆっくり滑らせるように繰り返し動かし、スチームをたっぷりあててください。
- セーターなどをふっくら仕上げるには、プレスプレートを1cm程度浮かせて、全体にスチームをかけてください。
- 毛足の長い素材は、風合いを保つために、裏側からスチームをかけてください。

## 3 かけおわったら、電源を切り、電源プラグを抜く

- ・**⏻**(電源) ボタンを押して、切(モードランプが消灯)にしてください。

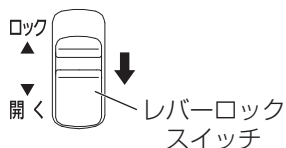


- ※十分に冷えてから収納してください。

## ■ プレス

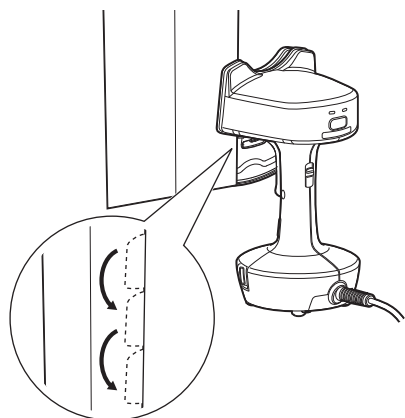
**1** 衣類をハンガーにかけ、ハンドルを持つ

**2** レバーロックスイッチを下にスライドして、プレスプレートレバーを開く

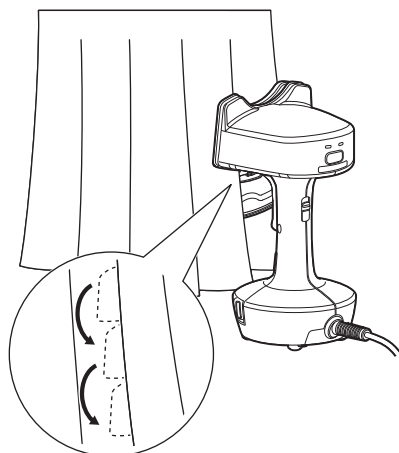


**3** プレスしたい部分をプレスプレートとアイロン面ではさみ、プレスする

- スチームボタンも一緒に押してください。スチームボタンを押している間だけ弱くスチームが出ます。



1回毎に移動



1回毎に移動

- プレスする時間は次の表を参考に、衣類の素材に合わせて調節してください。

素材	プレス時間
麻・綿	5～6秒
毛	6～10秒
混紡・化繊	4～5秒

- ズボンやスカートなどをハンガーにかけ、手で押さえながら、プレススチーマーで挟んで折り目をつけます。  
※折り目が2重にならないように注意してください。
- 1回プレスするごとに移動して、別な場所をプレスしてください。
- 空いているほうの手で、のぼしたり、押さえたりしながら、きれいに折り目をつけていきます。
- ※ズボンやスカートをはさんだまま滑らせないでください。引っ張られて布がのびるおそれがあります。

つづく→

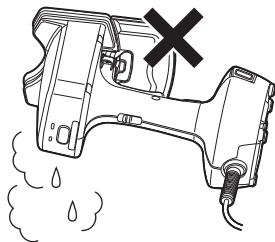
# 使いかた つづき

## 4 かけおわったら、電源を切り、電源プラグを抜く

- 電源ボタンを押して、切（モードランプが消灯）にしてください。



- ※十分に冷えてから収納してください。
- ※プレスプレートレバーは閉じて、レバーロックスイッチを上スライドしてロックしてください。
- ※水タンクから水を捨て、保管してください。
- ※本体を傾けたり、逆さまにしたりするとタンクから水が供給されず、スチームが出なくなることがあります。



## ■ 水タンクの水が少なくなったら

- 電源を切にし、「準備」（→P10）を参照して、水タンクに注水してください。
- 注水したら、電源を入にし、モードランプが点滅から点灯に変わったら、使用してください。

# お手入れ



**注意**

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロン面が十分に冷めてから行ってください。
- 直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。

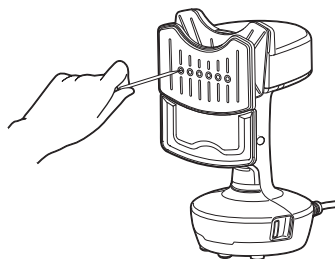
## 本体

- 水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取ってください。
- ※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



## スチーム噴出口


- スチーム噴出口が詰まったときは、つまようじなどでごみや水あかなどを取り除き、ぬれた布で拭き取ってください。その後、不要な布などに向けてしばらくスチームを噴出してください。



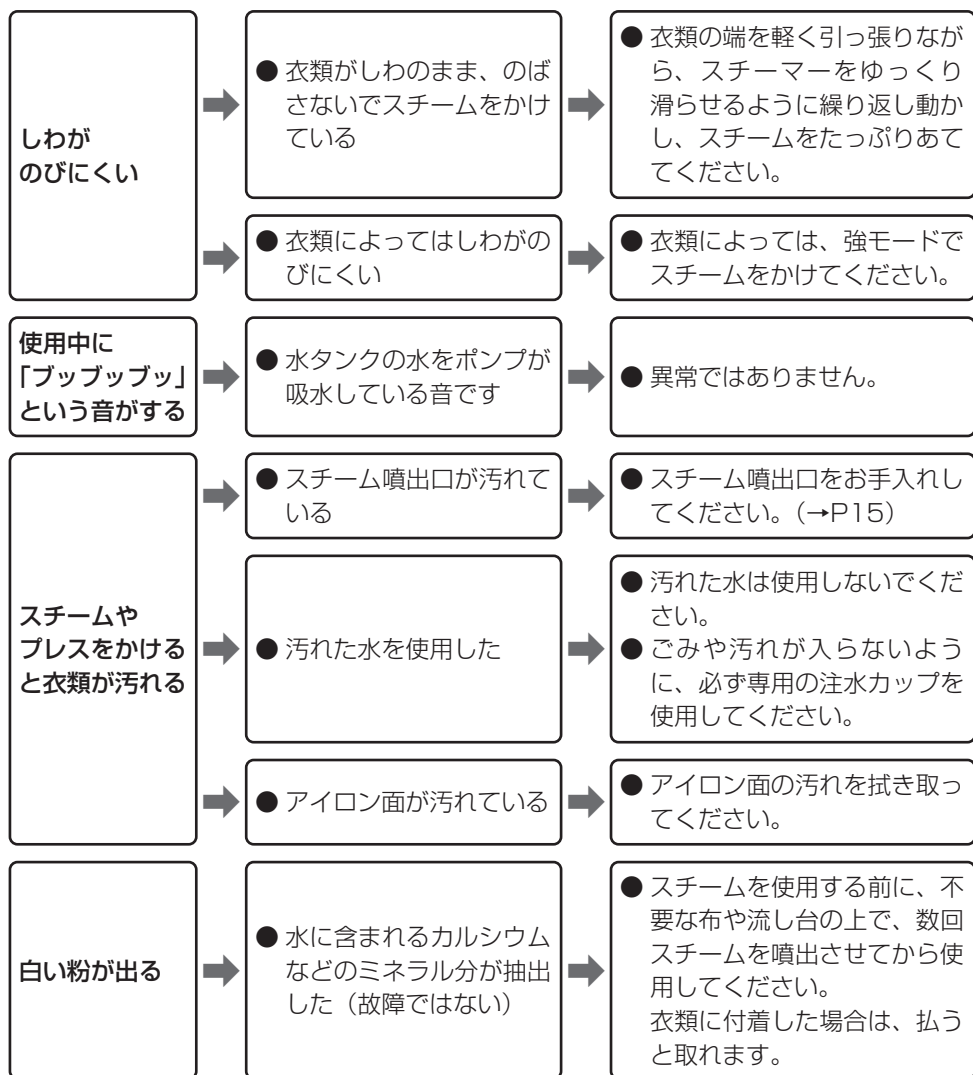
- ※ それでも詰まりがとれないときは、自分で分解・修理せず、お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。

# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
電源が入らない (モードランプが点灯しない)	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
スチームが出たり出なかったりする	● 室温や部屋の明るさにより、スチームが見えにくいことがある	● 異常ではありません。
	● スチーム噴出口の温度が下がった（モードランプが点滅している）	● 温度が上がって、モードランプが点灯が変わってから使用してください。
スチームが出ない	● スチームボタンを押していない	● スチームボタンを押している間だけスチームが出ます。
	● 水タンクの水がなくなった	● 電源を切り、電源プラグを抜いてから、水タンクに注水してください。(→P10)
スチームが出ない エラー表示 	● 故障の可能性がある	● 修理専用コールへご相談ください。
スチームの出が悪い	● 水タンクに水道水以外のものを入れた	● 水タンクを取り外して中を洗い、水道水を入れて使用してください。
	● スチーム噴出口が詰まっている	● スチーム噴出口をお手入れしてください。(→P15)





### それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



**警告**

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

# 仕様

電源	AC 100V、50 / 60Hz
定格消費電力	1,200W
アイロン面処理	セラミックコート
アイロン面温度	約120℃
水タンク容量	約100mL
スチーム量	強 21g / 分、弱 10g / 分
立ち上がり時間	35秒
寸法	幅130×奥行170×高さ250mm
質量（電源コード含まず）	0.9kg
電源コード長さ	2.5m

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

## 長年ご使用のプレススチーマーの点検を！

### 愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コード・本体・アイロン面が異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 電源コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

# プレスチーマー IRS-P2

## 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ただし、付属品を除く	
お客様	お名前		※ 販売店
	住所 〒		
電話 ( ) -		住所・店名	
電話 ( ) -		電話 ( ) -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

### 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
  - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
  - 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
  - ご購入や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
  - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
    - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
    - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
    - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
    - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。  
7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

### お客様サポート

24時間365日Web即時回答サービス



### 専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ

アイリスコール 0120-311-564 (通話料無料)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール 0800-170-7070 (通話料無料)

【お電話での受付時間】平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00/13:00～17:00(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

621405

100920-KTK-KTK-01

P100920-KTK-GRJ-01